

# 信号のない横断歩道での調査

## 手を挙げた場合 82%の車が一時停止

神奈川県内で 2021 年に起きた交通事故の死者数は 142 人(前年比 2 人増)で、統計が残る 1948 年以降で初めて全国ワーストとなった。

道路交通法では、信号のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしている場合の一時停止が義務付けられ、違反すれば「横断歩行者妨害」となる。6000円～1万2000円の反則金の対象となり、罰則(3月以下の懲役または5万円以下の罰金)も設けられている。



調査のやり方について説明

湘南地区まちぢから協議会では、地域での交通事故防止の一環として、横断歩道で「手をあげた場合」と「挙げない場合」の車両の一時停止について、3月5日(土)13時から約1時間、地域内の「信号のない横断歩道」3箇所を調査を実施した。

当日は、同協議会の自治会長部会、社会福祉部会、子ども育成部会 総勢 20 名の方に協力いただき、約 1 時間にわたり、前半 30 分は手を挙げず、後半 30 分は手を挙げて、一時停止してくれる車両、通過する車両数にどれだけ差があるか調査を実施した。

調査結果は下表の通りですが、横断スタート側では、**手を挙げた場合は 82%** (挙げない場合は 61%) の車両が**一時停止**してくれました。また、**手を挙げて、ドライバーと目を合わせ、安全な場所で一步踏み出す姿勢で待つと、更に一時停止率がアップ**することがわかりました。

同協議会では、今回の調査結果を踏まえて、4 月より地域の皆様に「信号のない横断歩道」では手を挙げる活動を展開し、ポスター、チラシ(回覧用)、各団体に呼び掛けて周知を図る予定です。

調査場所	調査団体	横断スタート側						横断ゴール側					
		手を挙げない場合			手を挙げた時			手を挙げない場合			手を挙げた時		
		一時停止	通過	計	一時停止	通過	計	一時停止	通過	計	一時停止	通過	計
柳島通り小学校近く	子ども育成部会	20	18	38	21	7	28	6	3	9	9	0	9
浜見平バス終点手前	社会福祉部会	43	29	72	19	4	23						
浜見平北口(オハナ付近)	自治会長部会	22	7	29	15	1	16	17	7	24	20	11	31
合計		85	54	139	55	12	67	23	10	33	29	11	40
比率		61%	39%	100%	82%	18%	100%	70%	30%	100%	73%	28%	100%



手を挙げない場合は、車両は通過



手を挙げた場合は、停止線手前で一時停止